

久留米大学を受診した患者さんへ

「3D プリンターによるバイオ 3D プリンティングの診察・教育・研究における有用性の検討」の研究に使用する画像（CT や MRI）について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている医用 3 次元画像データを使用します。

- 1) 期間：2012（平成 24）年 7 月から 2015（平成 27）年 6 月
- 2) 受診科：消化器内科、消化器外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、整形外科、脳神経外科、形成外科・顎顔面外科、歯科口腔外科
- 3) 対象疾患名：骨折、骨腫瘍、動脈瘤、血管奇形
- 4) 使用する試料（情報）：CT, MRI

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：久留米大学医学部放射線医学講座
 - 研究代表者：放射線医学講座 講師 長田 周治
 - 研究分担者：放射線医学講座 教授 安陪 等思
 - 外科学講座 教授 奥田 康司
 - 外科学講座 助教 川原 隆一
 - 外科学講座 助教 新井 相一郎
 - 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授 梅野 博仁
 - 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 准教授 千年 俊一
 - 整形外科学教室 教授 志波 直人
 - 整形外科学教室 助教 仲摩 憲次郎
 - 整形外科学教室 准教授 平岡 弘二
 - 整形外科学教室 講師 濱田 哲矢
 - 整形外科学教室 助教 野口 幸志
 - 整形外科学教室 助教 田淵 幸祐
 - 脳神経外科学講座 教授 森岡 基浩
 - 脳神経外科学講座 准教授 廣畑 優
 - 脳神経外科学講座 助教 服部 剛典
 - 脳神経外科学講座 助教 折戸 公彦
 - 形成外科・顎顔面外科講座 教授 清川 兼輔
 - 歯科口腔医療センター 教授 楠川 仁悟
 - 内科学講座 講師 岡部 義信

画像診断センター 副技師長 近藤 義弘
画像診断センター 主任技師 福島 和仁
画像診断センター 主任技師 片山 礼司
画像診断センター 副主任技師 黒木 英郁

2) 研究の意義と目的：実物大モデルを用いて、手術前の検討や手術の補助目的に使用することが認められています。久留米大学でも実物大モデルの有用性について検討し、利用していく必要があります。目的は診断や治療をはじめ、医学教育や研究における実物大モデルの有用性を調べることです。

3) 研究の方法：CT や MRI の医用 3 次元画像データをもとに 3D プリンターを利用して実物大モデルを作製し、関連する各診療科医師へのアンケート調査によりその有用性を評価します。

4) 研究期間：平成 27 年 8 月倫理委員会承認後～平成 32 年 7 月 31 日

5) CT や MRI の使用を選定した理由：CT および MRI は非侵襲的に体内の正常臓器や病変部を 3 次元画像データとして取得することが可能であるためです。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：あなたの人権は保護されます。また、あなたのプライバシーは厳重に管理され個人情報保護されます。あなたの情報は、本研究以外の目的で使用されることはありません。

7) 研究成果の発表の方法：本研究の成果は各種学会において発表を行い、論文化いたします。

8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はありません。

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

久留米大学医学部放射線医学講座

担当：長田 周治

福岡県久留米市旭町 67

(TEL) 0942-31-7576 (FAX) 0942-32-9405